



満開の桜がお出迎え

第10回 孔子の里 桜まつり

今年は桜の開花が例年より遅く、期間を10日間延長し、孔子の里 桜まつり（多久市観光協会主催）が開催され、来場者は春の西渓公園を楽しんでいました。

期間中は高校生による芸術公演やライブ、多久聖廟の一般公開、さらに夜間はライトアップなど、さまざまなイベントが開催されました。満開の桜が園内と山々を華やかに彩りました。



▲満開の桜を楽しむ来場者の皆さん



和光保育園幼年消防クラブ

防火教育の取り組みに優良クラブ表彰

第63回佐賀県消防大会（佐賀県、公益財団法人佐賀県消防協会主催）がドウイング三日月で行われ、和光保育園幼年消防クラブが優良クラブとして県知事表彰を受けました。

和光保育園幼年消防クラブの園児は、火の大切さや正しい取り扱いを学び、防火教育に積極的に取り組んだほか、消防団出初式では「劇あそび」を披露するなど、消防防災活動が認められたもので、この日、副島良彦副知事から表彰状が手渡されました。

幼年消防クラブのみなさんおめでとうございます。



▲表彰を受ける和光保育園園児



ほっこりとした癒しのマルシェ!

すぷりんぐまるしぇin多久 あいぱれっと



多久市まちづくり交流センターあいぱれっとで、「すぷりんぐまるしぇ in 多久 あいぱれっと」が開催されました。

この「すぷりんぐまるしぇ」は、主催者のグラスアートあず「中村真由美」さんが、マルシェ仲間などを集め、2日間通して行われました。

マルシェは、スイーツ、雑貨、それにマッサージや占いなど食と住、身体をテーマに、生活する上で「あつたらいいな」と心くすぐるお店47店舗が集まり、会場を賑わせました。来場者には小さいお子さん連れの家族も多く、お店の人たちと会話をしながらのんびりイベントを楽しんでいました。

▲多くの来場者で賑わった会場